



経営デザインシート

企業名

作成年月日

自社の目的・特徴

企業理念、重視する価値観・ありたい姿、自社が解決しようとする社会的課題、企業文化・企業風土、キャッチフレーズ等を記載する * 社内で浸透している企業理念や企業文化・企業風土や事業概要（事業目的、製品・技術の特徴）などをもとに記載。

経営方針

企業理念等の実現のための経営戦略の方向性・基本行動指針、全社目標、K P I等を記載する * 「高度化指針」高付加価値企業への変革に向けて各企業が取り得る経営変革のためのアプローチなどを参考に方向性を示す。

資源

ビジネスモデル

価値

資源

ビジネスモデル

価値

内部資源

現状の内部資源（人材、技術・設備、資金など）の概要を記載する。

自社の強み

（例）〇〇に訴求するデザインが得意なデザイナー、精度の高い加工が可能な生産設備、販売ネットワークなど

知財

（例）〇〇技術の特許・ノウハウ、△△商標（ブランド）

外部調達資源（誰から）

共同研究相手、外注先などの具体的な提携・協力先

知財

共同研究の成果など

事業ポートフォリオ

各事業の役割・相互関係等

これまでの主要事業・製品の概要、各事業の役割・相互関係、提供先へのアクセス方法を記載する。（例）〇〇事業を主軸とし、△△事業に参入、××事業は安定。××事業で得る◇◇は〇〇事業のコア資源

自社の強み

これまでの事業で、磨き上げた要素技術、製品開発実績、競争力など

知財の果たしてきた役割

これまでの事業での知財の活用を記載する。他社との連携促進、競争優位性の確保など

提供してきた価値

自社が企業活動を通じて社会や顧客に提供してきた価値を記載する。

（例）安心・安全、便利で快適など
価値を生み出す製品、サービスの特長（品質、性能、価格、独自性など）

提供先から得てきたもの

自社が企業活動を通じて社会や顧客から得てきた評価・信頼などを記載する。

（例）〇〇に対する信頼性、××に関する情報・データなど

内部資源

「これから」の姿での内部資源の概要を記載する。

Go-Tech事業の成果として得られる新たな資源（技術・ノウハウ）、事業拡大のための具体的な人員体制（生産・販売・管理・技術等）、設備投資など

自社の強み

Go-Tech事業を含む高付加価値企業への移行戦略により新たに得られる自社の強みを記載する。

知財

Go-Tech事業の研究成果等として、出願予定の特許、ブラックボックス化するノウハウなど

外部調達資源（誰から）

研究開発の共同体メンバー、アドバイザー企業、販売提携先など

知財

提携先から得られる知財など

事業ポートフォリオ

各事業の役割・相互関係等

「これから」の姿での主要事業・製品の概要を記載する。
Go-Tech事業の成果である製品、サービスの位置づけや、他の事業・製品、サービスとの相互関係など

自社の強み

開発した製品、サービスの優位性（性能、価格、適用分野、革新性など）、市場における優位性、既存事業とのシナジー効果などを記載する。

知財の果たす役割

将来的な技術供与も含め、知財の活用方法等を記載する。

提供する価値

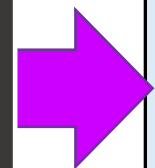
Go-Tech事業の成果として新たに提供できる製品、サービスの具体的内容を記載する。

これまでに提供してきた価値との違い（高付加価値の製品、サービスであること）、製品、サービスの提供先や社会に波及する効果など

提供先から得るもの

Go-Tech事業のアドバイザー企業やサンプル出荷先から得られる（ことが期待される）評価・実証データなど、次の事業展開につながる情報（ニーズ）やノウハウを記載する。

これまで



「これから」の姿への移行のための戦略

(+) これからの外部環境

将来の環境変化を予測して記載

自社にとって+要素：（例）〇〇市場の拡大予測、法規制等の緩和による需要増加、少子高齢化の進展による××ニーズの拡大など

(-) これからの外部環境

自社にとって-要素：（例）△△市場の成長鈍化、法規制等の緩和による新規参入の増加、規制強化による××コストの負担増など

移行のための課題

Go-Tech事業で取り組む研究課題（技術的な課題のほか人材・組織、連携体制の強化など）を含めて、全社課題（弱み）や市場のマイナス要因を解決するために取り組む課題を記載する。

必要な資源

これからの姿を実現するために必要となる資源（内部資源・外部資源）について記載する。

知財

新たな研究開発等に活用する知財など

解決策

「これから」の姿に移行するための具体的な手段、必要となる資源の調達方法を記載する。

人材（生産・販売・管理・技術等の要員）の確保、設備投資、外部委託、成長ステージに応じた資本政策など
Go-Tech事業で取り組む研究開発、研究開発成果の事業化計画と整合を取り、事業を拡大し、高付加価値企業への成長・変革を実現するために必要となる資源を整理し、調達方法を示す。

これから

